

報告の徹底をお願いします！

◎ 導入計画書の提出

県外から豚を導入する場合、導入計画書を導入2週間前までに管轄する家畜保健衛生所に提出してください。(別紙1参照)

導入計画書記載事項

導入元(農場名・所在地)	種類	品種	月齢	性別
頭数	CSFワクチン接種の有無		着地検査場所	

◎ 報告徴求の徹底

CSFワクチン接種は継続しているものの、発生リスクはゼロではありません。毎日の豚の健康状態を的確に把握するためにも、改めて報告徴求の継続をお願いします。

健康状態確認のポイント

- ・耳翼、下腹部、四肢等の紫斑
- ・同一畜房内で一定期間(1週間程度)に次の症状を示す豚の増加
 - ✓ 40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退
 - ✓ 便秘又は下痢、結膜炎、流死産 他
- ・同一畜房内で一定期間(1週間程度)に複数の繁殖豚又は肥育豚の突然死

(詳細は別紙2参照)

飛騨家畜保健衛生所(飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

TEL:0577-33-1111 FAX:0577-32-9019

